

大輪の花が美しい。品種は豊富。

< 植物名 >

ユリ

オリエンタル・グループ

総称

水やり

乾燥は苦手なので、たっぷりと水やりする。

置き場所

西日の当たらない半日陰で育てる。

用土肥料

球根の上のほうに元肥を施す。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

分球、鱗片、むかご

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、花壇、切花

学名 Liliium

英名 lily

属名 ユリ

科名 ユリ

性状(分類) 球根植物

原産地 東アジア

花の色 白、ピンク、赤、黄など

開花期 6～8月

購入時期

草丈 50～180 cm

ID 726

季節 夏

JFコード 14985



冬越しと置き場所

水はけのよい土壤に深植え(球根の4～5倍の深さ)する。西日の当たらない半日陰で育てると、生育がよく、花色も鮮やかになる。

その他の解説

球根の上へ元肥を施す。アブラムシの発生によりウイルス病にかかりやすいので、殺虫剤などで駆除する。茎が伸びたら倒れないよう支柱を。開花後は花の下から切り落とし、その後はしっかりと水やりして、葉の緑を保ち球根を充実させる。

特徴1

東アジア原産のユリから育成されたオリエンタルユリ。乾燥は苦手なので、たっぷりと水やりする。10月くらいまでしっかりと水やりする。

特徴2

オリエンタル・ハイブリッドと呼ばれるグループは、ヤマユリ、ササユリ、カノコユリなどの東アジア原産のユリから育成した交雑品種群。香りの強い大きな花が咲く。'カサ・ブランカ'、'スター・ゲイザー'、'アカブルコ'などたくさんの品種がある。